

ふをもびプロフェッサーPの研究室 岡田 淳

見ておれ

な、なんです？

パツ

それがいいたい？

かいちゅうでんとうじや

ま、ここまで
言語のマクラ
なのじゃな

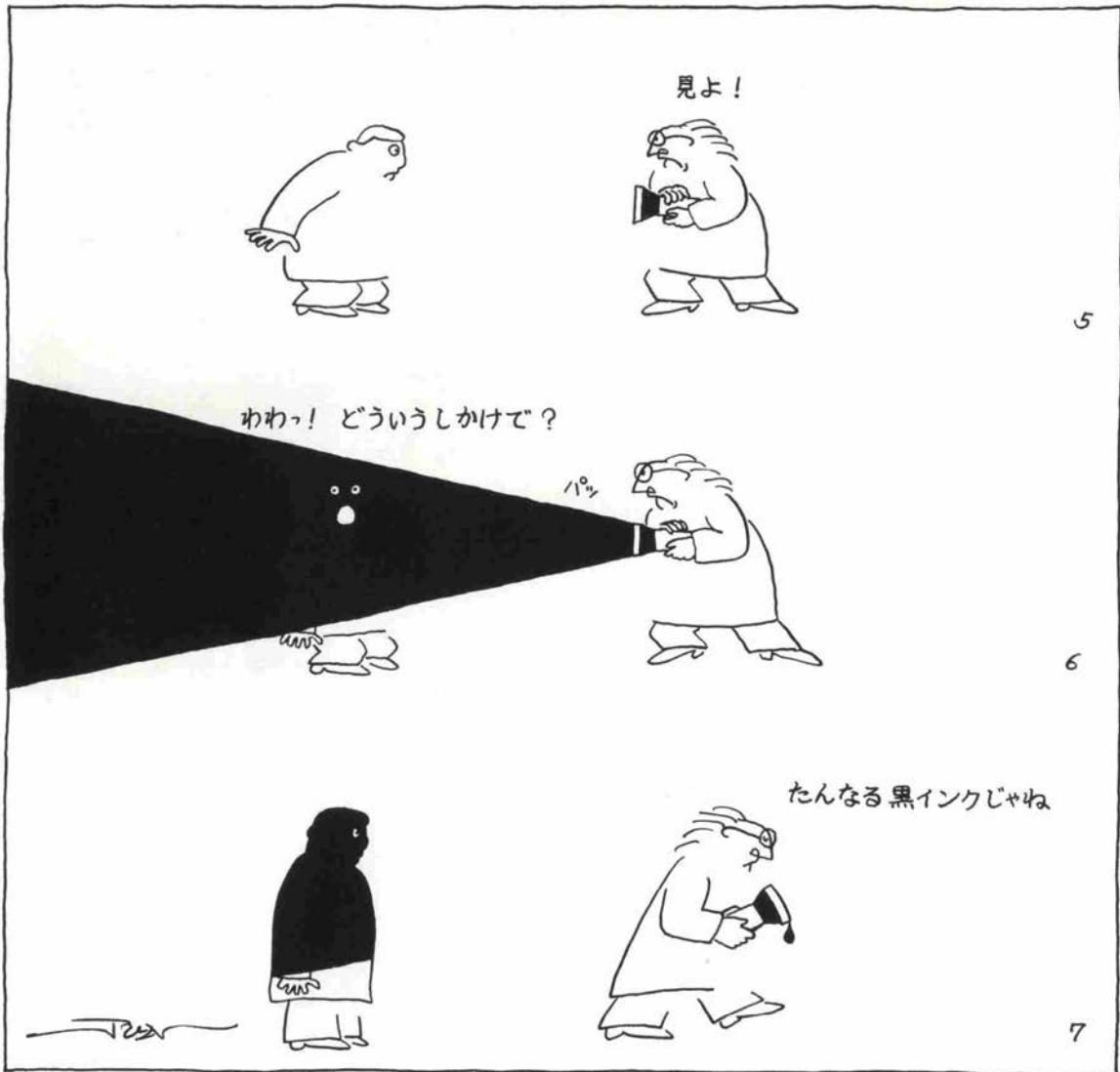


1

2

3

4



話題性・続くという事

青木
幸夫

株式会社エルアイシー
代表取締役

活字書



青木幸夫 代表取締役

●話題を次々と

土地の高騰のため、賃貸料も高めに設定されがちですし、輸入品の価格もどんどん下がってきまして、飲食・物販などのテナントさんもそれほど楽には商売ができない状況です。そういう中でテナントさんがもうかつて続けていけるということは大変なことです。

のに対しても、とても敏感で人も集まります。またその反面、飽きや

これでもか、これでもかと、次々
と話題を提供していかなければ、

せつから一度は集まつたお客様
が離れ、人の流れがと絶えてしま
う恐れがあります。そこには、何
らかの仕掛けが必要となるかもし

オフィスビルだけではなく、飲食店、ブティックなどがミックスされたテナントビルです。続けると、そこには話題性が必要となります。それがなければ

●うまくミックスする

続けるということは難しくなります。ことに日本人はマスコミなどで取り上げられて話題になつたも

また、続くということでは、その話題性に加えて、テナントさんどうしの協力、内部のまとまりが必

要となります。そうして当初のビルのイメージを保つてていきます。すなわちハード面、ソフト面を考えますと、ハード面は設計士なりの考えで出来るわけですが、ソフト面については、様々なテナントさんとのミックスということです。で、簡単にはいきません。私どもは常日ごろから、良いテナントさんを捜しているわけです。すなわち、ただ単にお貸しするのではなく、この店なら…、この社長なら…というところまで考えないといけません。それを続けていきますと、"合う人の輪"も広がり、"数字で合う"わけです。良いテナントさんをいかにミックスするかに、私どもは力を注いでいますし、それが商業不動産を活かすということです。

和田アキ子のヘアーサロン 北野にオープン

バステルトーンの風が髪をすりぬける午後

優しい輝きとシャープな光がデュエットする空間

ヘアーサロン「Buzz」&インナーショップ「A&K」



私にと
っての
“美”への
アプローチ

2F 女性の“夢”と“美”を追求するヘアーサロン。
A&K ロンドン・アメリカでも大活躍のヘアーアーティスト二村佳子におまかせ下さい。

3F INNER SHOP **A&K**

Dior, ワコールなどのブランドインナーウェア。
さらにホリプロ提供のキャラクターグッズなどなど…

LICは不動産を
芸術で考える
会社です。

商業不動産事業計画コンサルタント

LIC LOOK
INFORMATION
CONSULTANT

株式会社 エルアイシー

ポートアイランド・神戸国際交流会館7F

☎078(302)4009



株式会社 LIC
青木幸夫 代表取締役



神戸市中央区山本2-13-14 FIX213ビル
TEL 242-7331(Buzz), 242-7359(A&K)



・市制100周年記念――

私と神戸



山田 恭一

〈株式会社そごう
副社長・神戸店長〉

人が集まる三宮界隈の文化ゾーンの「核」に

芦屋生れで、芦屋山手幼稚園から山手小学校、芦屋中学を出て松山高校の二年生で終戦を迎えました。虚弱児童の私が、寮生活とバレーボールの高校時代に身体を鍛えて強くなつた。旧制の京大農学部で化学生び、二十七年に大学を出ても不況時代で、大学の研究室から、たまたま大阪そごうが接收解除になり入社して、何と神戸配属が人事部。大学出なのにソロバンが出来ない(笑)人事部で五年、三十二年に東京店の人事係長。この東京時代、水島副社長(現社長)との出会いが運命を決めましたね。

私は松山高、京大で自治会の学生運動をやつた経験から、三十九年に組合活動の強かつた神戸そごうの再建に、人事課長で送りこまれ、頼りになる会社づくりに全力投球。「少数精銳経営主義の経営体制」など、労働管理の本を数冊、タレンント重役といわれる程講演に忙しかつた。五十一年、店長になって以来十四年間、神戸の発展と共に大きく育ち、海外事業室も担当し十六カ国へ出店、今度の改装で八十ブランドの内容充実楽しいですよ。三宮界隈も“三宮グループ”に展がつたので、梅田に匹敵するよう人集めの文化施設づくりをめざし、情報発信基地の核になつて頑張りたいですね。

(談)

株式会社そごう
神戸市中央区小野柄通8-1-8
☎ 078-221-4181



・市制100周年記念――

私と神戸



松谷 富士男

〈株)ベニヤ代表取締役社長〉

京都生れの私が、大丸前の永田良介商店へ勤めたのは十八才の昭和十二年頃です。ハイカラな欧風家具と室内装飾の営業マン。神戸はホワイトハウスやブラジレイロ、パウリスタなど何と喫茶店と坂道の多い街かと驚き、淋しくなるとメリケン波止場へ行つて船や海を見て感傷にふけつたものです。

戦前のミナト祭りのはなやかさが印象深く、元町の有名なお店の店舗改装にも良く行きました。

昭和二十八年に独立し、家内と二人でセンターハー街に、洋品雑貨と下着の店を始め、神戸はもともとサロン前掛や、割烹着を作る工場があり、そこでブラウスや、ランジェリー、ペチコートなどのオリジナルを創つて、よく売りました。店名は、朝日が昇る紅の色を象徴した紅屋と先代永田の奥さんが名付親。私のインテリア好きの源流です。さんちかタウンは、ベニヤの多店舗化へのスタートで、大阪、東京へと発展し、平成元年は、満四十周年を迎えました。これからもファッショントリノ都市神戸と共に成長しきびしい洗練されたライフスタイルと選択眼をもつ神戸の女性達に愛される、神戸カラーの強いダイヤモンドのように輝くファッショントリノ専門店として、神戸から発信し続けます。

**神戸発信のベニヤに輝く
ダイヤモンドのベニヤに輝く**

株式会社 ベニヤ
神戸市中央区三宮町1-10-1 交通センタービル6F
☎ 078-332-3155

オープン パーティオ



LADIES' WEAR KOBE·OSAKA·TOKYO

SUGIYA

春はお洒落をしたくなる季節。一足先に、視線をひとりじめする女性に…。華やかなファッションをお試し下さい。

本社 中央区加納町4丁目9-14 ☎333-6980

須磨パーティオ店 パティオ1番館・1F ☎792-6066





リフレッシュ

春一番 at 須磨



KOBE
MASA

須磨パティオ店 (078) 792-5652

優しい顔の女性をつくるために
爽やかなパステルカラーをそろえ
ました。春先に出会うスミレやレ
ンゲソウのような感性を大切に…。



四月の思い出。

出逢いの季節にあなたがいました。その思い出が今でも
私の胸にあります。忘れられない四月、アイリメンバー エイプリル。

HAKUHODO
白寶堂

米国宝石学会 鑑定鑑別士 (G.I.A.G.G.) 大野治代 他2名

●六甲店 ☎078(881)6000 ●カラ(婦人服とジュエリー) ☎078(843)4100 ●ラポルテ芦屋店 ☎0797(22)8800

Coffee Break



★オリックス後援会が

神戸に誕生

ファンの方はすでにご存知か、3月30日「オリックス・ブレーブス神戸後援会」が発足した。プロ野球を神戸に定着させることで、スポーツの振興および地域活性化に貢献しようと趣旨のもと、財界や文化人、商店会などに働きかけ結成にこぎつけた。



川西 勉さん

世話役として尽力されたオリックス支店長の川西勉さん

西勉さんは「できるだけ多くの方に球場へ足を運んでいただき、応援して、試合を盛り上げてほしいですね。神戸市民こそって——」と意欲と自信をのぞかせる。テレビ観戦もいいが、見知らぬ同士が特定の空間と時間に集まり、楽しみを共有するというのも面白く、また実際に球場でゲームを見るのは格別の味だ。われわれの地元チーム、新生ブルーブラッズ頑張れ!

大学に学び、長年神戸に住む今さんにとって、神戸は第二のふるさと。人間的にも風土的にも明るく、食べ物も旨いこの街が好きだという今さんは「他所には住みたくないんですね」というほど惚れ込みようだ。

「暮らしやすいし、イベン

トも多彩、富で仕事をするにも面白いところですよ。あくまで氣負わずマイペースの今さんである。

★「知的な女性」テーマに

秋冬もので華麗にデビュー

4月4日ボートピアホテ

ル・ディナーショーの場で

新進デザイナーがデビュ

ー。スーツ、ドレスなどフルアイテムの商品構成で、素材は天然を主流にシルク

とウールを使用して秋冬も



小野 栄子さん
学園短大を

“知的な女性”は岩田さんにとって服作りの永遠のテーマだそう。今回のデビューから追求の第一歩が始まつたといえよう。パリ仕込みのセンスと独自の感性に今後が楽しみだ。

★ユニークな題材、ユニークな曲で独自の世界を

普通の筝は13弦だが、ひ

と回り大型のものに20弦筝

がある。幅も50cmと広い。

ここに紹介する小野栄子さんは神戸出身の演奏家で、

寺田 明さん

よる個展を開いている。

★「オーバー」の

ユニークキャラリー

新神戸オリエンタルパ

クアベニューにある「テク

ラギヤラリー」が写真家に

岩田さん

による個展を開いている。

「徹底的に

いいものだけを選択する。

名門ギャラリーをめざして

います」とオーナーの寺田

為彦さん。

「将来は規模を

拡大して、美術館的感覺

で」と夢は大きいが、「これ

からは写真も売れるよう

なる時代」と商売つもチ

ラリ。自身写真家だが、本業は鞄の卸販売。ユニーク

★久しぶりの神戸
氣負わず楽しく

「仲間と一緒に明るく楽しくワイワイ言いながら仕事ができれば、それで充分ですよ」と読売新聞神戸支局長の今治さん。昭和40

年から17年間にわたって神戸支局に勤め、大阪本社、和歌山支局、再び大阪本社を経て、今年1月から支局長として古巣へ戻ってきた人の率直な感想である。



岩田 明さん
仏、8年間

岩田さん

に勉強・活

躍した後、昨年帰国。「オーディオチャーリーで仕事をして

きた私ですが、その技術と日本の技術・素材・感性をミックスした高級プレタボルテを目指しています。あなた”的ために素晴らしいものを提供していきたいですね。

日本童歌をモチーフにして、曲も創ります。ユニークな題材、ユニークな曲で自己の世界を追求していきたい」という小野さんは、オリジナルで勝負する数少ない演奏家。さらに大きな飛躍をめざして、意気盛んだ。

「フェージョンもやるし

スマルチパフォーマーとして、各地で精力的な活動を

展開中。

のを発表。今回VOTRE

のブランドで㈱アバンより

スタートしたのは岩田明さ

んだ。

卒業後渡米、ニューヨークを中心に活動してきた。その後ジャズ界にも活動の幅を広げており、すべてこな

すマルチパフォーマーとし

て、各地で精力的な活動を

展開中。

「フェージョンもやるし

スマルチパフォーマーとし

て、各地で精力的な活動を

展開中。

卒業後渡米、ニューヨーク

を中心に活動してきた。そ

の後ジャズ界にも活動の幅

を広げており、すべてこな

すマルチパフォーマーとし

て、各地で精力的な活動を

動物園飼育日記 —<280>— 鶴井一成 〈王子動物園学芸員
写真撮影も筆者〉

母ウマのヒヅメ



「あのロバやウマ、何故、片方の後ろ足、つま先で立っているのかなあ！」

「あんなことしていたら、しんどいと思うのですが」

「それにスーパーで売っている卵、苦労して生んだニワトリの卵が、ヒナにならない、そんなことを信じられへん」

あるTV局での、イチゴちゃんインタビュアーからの質問だった。

昭和5年生まれの私は、現兵庫区荒田小学校で

学び、昭和13年の大水害で家は流失。昭和20年3

月17日、神戸大空襲の記憶も生々しい。

ちょうど校門前が坂道であったから、当時石炭やコークスを満積した馬車がよく、蹄で火花を飛ばし坂道をのぼっていた。

ガシック／バシック。

「それ行け、それひけ！」

大声に力いっぱいの馬の眼は飛び出そうに見えた。

重くて坂が登れない馬車の後をよく押したことを覚えている。

それに、馬糞を拾ってきては学校菜園にも入れたこと。運動会の日、靴でその馬糞を踏んで行つては先生に叱られたこと。馬のように早く駆けれども、幼心の昔がなつかしい。この頃にはもう、神戸自慢の市電がグリーンのツートンカラーで走っていた。

しかし、まだまだ馬車の往来も多かった。その馬は、荷物の積降ろし作業中が唯一の休息時なのだ。かいいば桶に顔を入れ、切わらとヌカを混ぜた餌をほおばる馬によくみとれた頃を思いだす。その馬が、後ろ足のヒヅメを立てていた。

「馬は後ろに蹴るから近づいたらあかん、ヒヅメを立てているときは、眠っている時なんだ、そつと休ませてや！」

荷馬車のおじさんの話を覚えている。



休憩？それとも警戒？
後ろ足のヒヅメを立てているのはなぜでしょう？

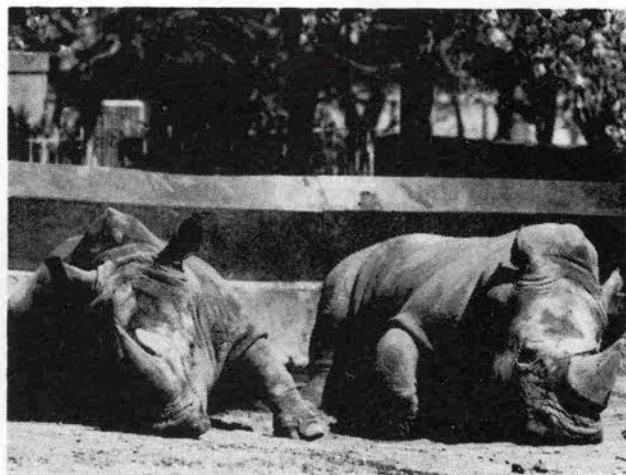


イチゴちゃん、仲々するどい観察力です。

昭和25年、ゾウが神戸にやってきた。その第一号飼育係が私だった。以来39年、カバ、サイ、キリン、シマウマ、ロバ、トカラウマなど次々とお産に立会い、育てさせてもらった。

【ウマのヒヅメ立ては警戒心か、休憩なのか】

サイ、カバ、キリンは落着くと日中でも大木や



「僕たち果下馬も休憩の時はヒヅメを立てるんだよ」

大きな岩を背にして座って休むことが分った。しかも、神戸の場合、地形的に南向き獣舎になつてゐるから、どの動物もフェンスや壁を背に南向きに座っている。つまり後ろからの攻撃を防いでいるのだ。

一方、背の高いキリンは子キリンを座らせ、親たちは我々に視線を向けていた。ちょっと近づけば、さっと立ち逃げ出した。やはり、壁を背にし

ているのである。
つまり動物たちが休憩するとき、いくら飼い馴らされようが、天敵への警戒を忘れることがないるのである。

さて、馬が休憩のため座ることは少ない。木影で、うつらうつら立ったまま休んでいる。

「あれ、どうしてあのロバやカカバ（果下馬）どうしてヒヅメ立ててるの……」冒頭のイチゴちゃんが不思議な光景を見たのであろう。

「あんなことしたら、よけい、足がしんどいのとちがう」

馬の専門誌にもあまり解説がある一冊には、後ろ肢の一方の蹄尖だけ地面につけて休んでいるのは、その後ろ肢が疲労していると考えてよい。前肢の場合は筋肉や腱が疲労しているか、骨折していることもあると記されている。しかし荷物を運んだりレースに出ることもない動物園のシマウマ、ロバ、果下馬、トカラウマの全てが休憩時にヒヅメを立てている。しかも子ウマを生んだメス親の荒々しさは、すさまじい。

激しく咬みつき蹴りたて仲間さえ寄せつけない。その子ウマが休むと、きまつて母親は、ヒヅメを、しつかり立て辺りを見守つて立つ。つまり、威嚇を与えていたと私は思うのである。

それによって第一問。有精卵と無精卵が理解できぬイチゴちゃんの問には思わず苦笑してしまつた私であった。

しかしノイチゴちゃんの意味（イチゴちゃん）、つまり十五歳代をさすこと、はずかしながら、昭和ヒトケタ世代の私も、あのキダタローさんも、首をかしげたのである。（これ影の声）

★神戸の集いから

★消防と町とのパイプ役を

うけもって40年



歴代編集員のみなさん

長)西澤辰夫さん(消防庁)が祝辞を述べ、宮岡寿雄さん(神戸市助役)により乾杯の音頭がとられた。

また、神戸市防火協会連絡協議会議長(㈱竹馬産業社長)竹馬準之助さん、祝して、今春日本の学校を卒業し、多くの学んだ事を生かすべく母国へ帰る人を祝して、3月14日の6時から栄町ホールで、KICS(「雪」編集部によるパーティー)が開かれた。

当日集まつたのは留学生約50名、日本人関係者約50名。飲物を片手に寿司やシユーマイをつまみながら、アジアの留学生もアフリカの留学生も、久々の交流を日本語で深めていた。

★留学生のつどい

卒業生を祝して――



出版を祝して乾杯

神戸市消防局広報誌「雪」が創刊40周年を迎え、3月7日の夜、オリエンタルホテル2階大宴会場で記念会が行われ、宮崎辰雄・神戸市長はじめ、執筆者、市役所関係者、消防関係者、各界の文化人など約400人が参加した。

野村基さん(神戸市会議長)、西澤辰夫さん(消防庁)が祝辞を述べ、宮岡寿雄さん(神戸市助役)により乾杯の音頭がとられた。

また、神戸市防火協会連絡協議会議長(㈱竹馬産業社長)竹馬準之助さん、祝して、今春日本の学校を卒業し、多くの学んだ事を生かすべく母国へ帰る人を祝して、3月14日の6時から栄町ホールで、KICS(「雪」編集部によるパーティー)が開かれた。



お国での活躍が楽しみ

★「兵庫の地名を歩く」

出版記念祝賀会

物価高のための生活難にも負けず、ひたすら勉学に打ち込んできた留学生。それが関係者、消防関係者、各所関係者、消防関係者、各界の文化人など約400人が参加した。

有井基さん著述による「兵庫の地名を歩く」の出版記念祝賀会が開かれ、神戸を代表する各界の人々およそ150人がかけつけた。

神戸新聞取締役の田中忠雄さん、高齢者問題専門家の赤井成夫さん、詩人の君本昌久さん、関西学院大学体育主事の米田満さん、姫路近代美術館準備室の橘川真一さんら5名が祝辞を述べられ、松本尚時さんの舞いが集いに花を添えた。

大黒正宗、島美人、八重桓、白雪、名城、香住鶴、白鹿、菊正宗葵鶴、名刀、来楽などの銘酒をそろえた、サケヌーボーラーディスの会

スープレディスの集いが三月二十一日貿易センタービルのバーグで、兵庫県清酒青年部会のメンバーが主催して第一回の集いに約150名の日本酒ファンの女性達が集つた。村上和子さんの講演、きき酒大会など女性達も、頬染みて見事なもののみつぶりであった。

★女は銘酒に弱い!

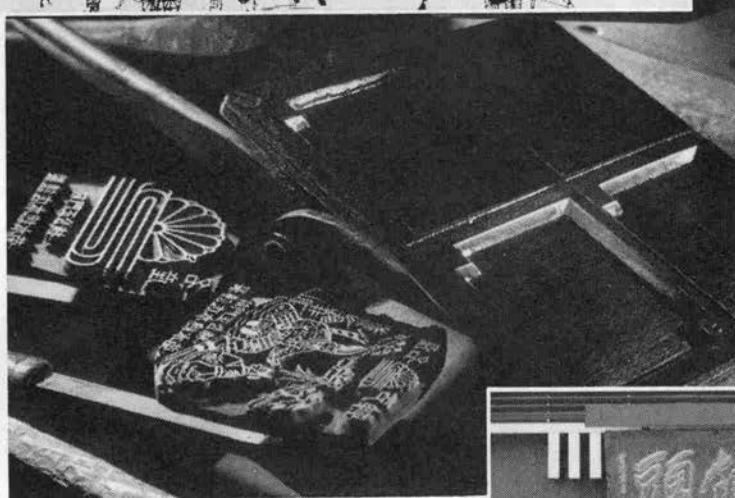
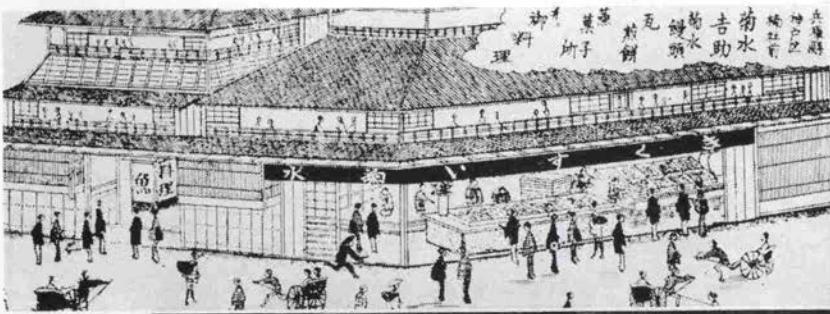
泉、黒松白鹿、老松、小鼓、宮の井、山陽盃、龍力、金



講演中の村上和子さん

伝統を、四季を、そして匠の技を、—
いつまでも贈ります。

百二十余年の歴史が語る、
菊水の菓子づくりの心。



創業明治元年当時の図



菊水總本店

歳時のかを楽しむ

本店 / 神戸市中央区多聞通3
TEL (078) 832-1315
0080

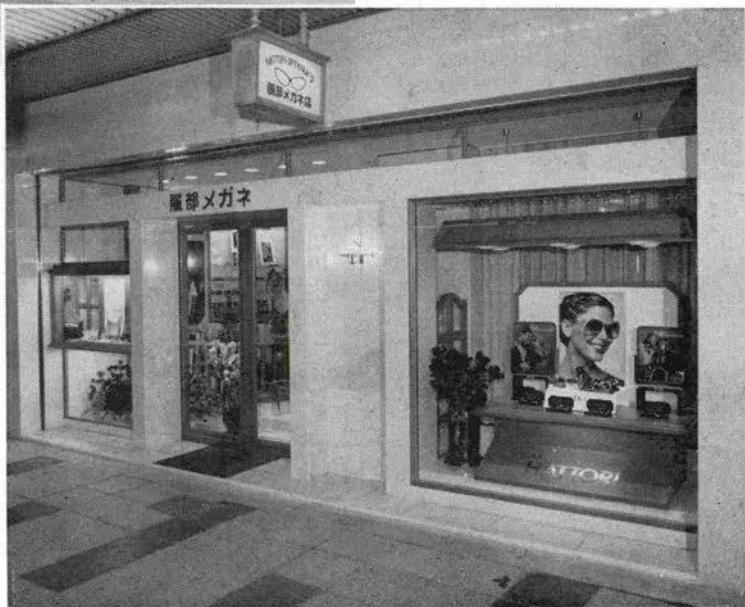
ハイカラ神戸'89



昭和初期の服部宝生堂

初代服部つねは、大阪から神戸に出て来て明治28年に、旧居留地前で雑貨やファーマシイを。二代目服部亀吉は洋行帰りにメガネの検眼レンズのセットを持ち帰って眼鏡屋を始めた。関東大震災でそ開して來た神田の職人たちがやってきてオーダー眼鏡もあったよう。昨年他界した三代目の後をうけた四代目は、ハイカラの伝統を受け継いで、ファッションと実用性の調和に心をかけ、豊かな暮らしの中で、楽しむメガネをお客様に提供している。

服部メガネ
神戸・大丸前 ☎(078)331-1123



ファッションと
実用性のハーモニイ

△エッセイ△

姫路文学資料館開館めざし

——椎名麟三の新資料探つける——

田 麟
新 △作家△

①その名も知るき 書写の峯
流れも清よき

川のほとりの村里は

これぞわが住む ふるさとよ

スをはめられていたようですから——（わたし宛への手
紙、一九五四年八月二五日付）

どんな内容だったのか、いまも息災の東谷たみさんは
「どつかへ遊びに行きましょう」と何度も誘われたと想
い出す。村の区長をするほどの家庭のきびしさは、ある
日、その恋文を大坪家へ突き返しにゆく。題名はさだか
でないがそんな作品を後に椎名は書いている。

当時大阪に別居している父親は、丁度村の八幡宮の落
慶にさいし、応分の献金をしたやすく、玉垣に大阪大坪
熊治の名入り石柱が正面右側に建っている。父の出身は
塩田村であったのに、母の里に家を新築し、その上鎮守
様にも寄付する余裕があつたのだ。

少年は転校後、級長をし村で一人姫路中学へ入学。父
から新しい自転車を贈られる。だが、その後株で失敗し
愛人宅に住む父は、里への送金をおこたる。少年は中学
三年の春、大阪の父を訪ね生活費を取りに行くが果たせ
ず、そのまま家を出てしまう。

再び書写を訪ねるのは二八年後の一九五四年十二月で
ある。

姫路市が市制百年事業として文学資料館をいよいよ着
工する。郷土出身の学者や文学者の功績を永く保存展
示するもので、椎名麟三関係の収集を始めているわたし
にとって新しい資料を二、三披露してみたい。

その一 昨年六月に「椎名麟三の回想と文学的意義」
を主題に同時代の作家、埴谷雄高、野間宏、中村真一郎
氏による鼎談をビデオに撮ったことである。特に寄せ書

／高くけだかき心もて／学びの道にいそしまむ④親のな
りわい忘れず／朝夕すみ世のさまに／たえつはげみ
つきがけつ／村の榮えをはからまし
この校歌も現在夢前川のほとりに移転（一九八二年）
して消えている。

ハイカラな家を新築した大坪家の南の畠を挟んで東谷
家には一年上の少女がいた。おもながで田舎に似合わぬ
色白のべっぴんである。大阪育ちの昇少年は四女のその
たみ少女の存在に早くから心うばわれ、五年生になると
ボスト受けに恋文を入れる。
——僕の少年時代のラブレターを彼女が保存していたと
すれば、値打ちものでしよう。しかし天は僕に組みし
て、彼女はきっと散佚しているか、破りしててはいるでし
ょう。そのころ、彼女は、封建的な倫理性の石膏でギブ



面談のビデオ撮りで右から中村、野間、塙谷、田麻

ね。それを時代劇にはめこんだと、それだけのことに過ぎないんです。それは簡単に申し上げますと二者択一の問題というのですが、普通は、それを扱つたわけで、姫路の方々によく分かってもらえるような仕方で書いたということですね。

質問 やはり富姫（主人公）が最後に毒を飲んで死んでゆくところに（二人の男から求婚され）

——彦平も一種の死ですね。死んでるわけで、どっちを選んでも、どっちを選ばなくとも死ななければならぬという現在の状況を扱つたということが言えるわけですね。

「姫山物語」のテーマである二者択一は、他ならぬ椎名さん自身の選択ではなかったのか。その年の五月から半年間、週三回の稽古の何度かを手弁当で来姫する。心臓発作を抑えるニトログリセリンを懷にしのばせて。ある時は便所で倒れたという極秘の挿話もあつたほど。

白鷺城復元記念に併せ地元の文化団体の結集に積極的に協力を惜しまなかつたわけだが、組織集団の難しさを身に受けとめ、芝居上演を成功させることでしか結集は許されなかつただろうとその選択を自分に強制した。

——姫路の文化団体を結集しての「姫山物語」上演のため、すっかり身体をこわし、現在臥床中です（一九六四年元旦）の年賀がある。

（その三）舞台美術四〇年

椎名は小説の他に劇曲（15本）、ラジオ（14本）、テレビ（4本）、ドラマから映画（3本）にも、その文学的展開は実に幅ひろく多岐にわたっていることの変貌が改めて評価の対象になつた。

（その二）

『姫山物語』（一九六三年十一月十六日昼部）初演をラジオ関西が録音中継していて、上演の後アナウンサーのインタビューに応える椎名の生の声が残つてゐる。わずか四〇秒ほどで現存する唯一の声を再現すると——（作品）意図と申しましても非常に簡単なことで、われわれが現在に出会う問題を扱つてゐるわけです

★ 「自由忌」昨年につづき塩田温泉知新荘で三月二十八日（火）に開催。詳しくは姫路市市民文化課文学資料館開設準備室へ。電話〇七九二（21）二三三七



お 可 川



上島連司実行委員長



トム・キャンディ

●話題のひろば●

盛り上がった グルメ都市KOBE

●

グルメ・プロムナード

3月22日・23日・24日



トム・キャンディ



トゥール・ドール



栄 弐



<写真右上>グラシアニ<右下>グーニー<左上>アラン・シャベル<中>ジャンムーラン<下>西村屋

三月二十二日から三日間、神戸はグルメ一色に塗りつぶされた。

ワールド・ファッショニ・フェ

ア神戸推進協議会・神戸グルメ・
フェア実行委員会（委員長・上島
達司UCC上島珈琲社長）主催に
よる「グルメ・プロムナード」が
全市で開かれたのだ。

今年11月、京阪神三都市で「ワ
ールド・ファッショニ・フェア'89」
が、世界で初めての総合的なファ
ッションイベントとして開かれる
が、神戸は、(1)神戸ファッショニ・
フェスティバル(2)神戸ファッショ
ンタウン街開きイベント、そして
(3)神戸グルメ・フェアを展開。今
回の「グルメ・プロムナード」は
これに先立って、ブレイベントと
して行われたものである。

この催しは、各店がゲストを招
き、特別メニューを提供、話と料
理を楽しむ“食談会”、あるいは
ミュージシャンをゲストに招いて
の“音談会”というかたちをとる
ところに特色がある。

今回の参加店とゲストは次の通
りである。

アラン・シャベル／フランス料
理／豊竹咲大夫／文楽義太夫／
お可川／てんぶら割烹／上沼恵
美子／タレント／グーニー／北野
△欧風料理／多田智満子／詩
人／、グラシアニ／フランス料
理／、榛名由梨／元宝塚スター／



<写真右上>蛸の壺 <中> 馳走 <下> 松廻家 <左上> ルーサロメ <中> 松廻屋 <下> シ・ラ・メールにしむら

栄弥△日本料理▽奥村彪生、ジ
ヤンムーラン△フランス料理▽
大島渚△映画監督▽、シェ・ラ・
メールにしむら△フランス料理▽
戸川昌子△作家▽、神仙閣△北
京料理▽桂小文枝△落語家▽、
蛸の壺△たこ焼▽西口菊丸△幫
間▽、駒走△日本料理▽奈良本
辰也△歴史学者▽桃花春△広東
名菜レストラン▽山内美郷△エ
ッセイスト▽トuelle・ドール
△フランス料理▽吉本晴彦△大
阪マルビルオーナー▽トム・キ
ヤンティ△レストラン・バー▽
湯井一葉△シャンソン歌手▽、と
んかつ武藏△とんかつ▽内海重
典△宝塚歌劇団理事・演出家▽、
西村屋△かに料理▽道上洋三
△アナウンサー▽村松友視△作
家▽、ラ・バーグ△フランス料
理▽、フィリップ・パットン△シ
エフ▽、海皇△海鮮料理▽大森
一樹△映画監督▽、松廻屋△日本
料理▽、望月美佐△書家▽、ル
・サロメ△フランス料理▽朝比
奈千足△指揮者▽。

各店とも、それぞれの持ち味を
十分に發揮、秋の本番へ向け、氣
運が盛り上っている。

川 廣

生田川の桜が三分咲き。

神戸の春を感じたい時、旬の創作料理がうまい「川廣」へ行く。日本料理の春夏秋冬の自然をうつす感性は、高感度だがさりげない。いつも、そんな日本料理と日本酒の味に、ほんまに日本の男たちはシャイやなあと思う。

美しくなった阪急三宮東口サンキタ通りの最初の小路に入った左手の山側。一階が「花ひろ」二階

▲白木のカウンターで左より高橋・親じ徳永宗春・坂本さんと千恵さん、春子さんのスタッフ



旬の創作料理の向うは小部屋

に、めざす「川廣」がある。

清々しい木のカウンターと小部屋が一室。瀬戸内海をひかえた神戸の、魚料理が気楽に味わえるのが何よりという店だ。

大阪新地で日本料理を修業した北田武夫さんを親方と呼ぶ「川廣」の親じ・徳永宗春さん(34才)は、中央市場と、星網専門店、時には明石まで出掛け、素材がいいという評判を保つ姿勢がさわやかだ。

「旬のうまい奴を安く。神戸のお客さんは素材もよくご存じで、職人の評価は、ここにつくる。

毎日食べてもアキないような、毎日ご飯を食べているような感じで、肩を張らないで、口で感じて美味しいなと思っていただけたら嬉しいですね。それから、お客さ

まの好みに合せて、オーダーして頂く。その日の材料の中で創作料理を出したいですね。和風に、さらっと洋風をアレンジしたようなのですがね」

魚のさしみもいいが七月頃の蛸さしやはもちりがいい。今年は蛸しゃぶをやってみたいと意欲的。勿論、魚の焼いたり煮たりの一品もあるが、神戸ビーフや合鴨(50g)を、ネギ、しいたけをソテーにしてレモンをしぼったほう焼焼も美味い。

接待料理も多く、六千円、八千円、一万円のおまかせコースで、

その日その日の筈を楽しめてくれる。ご気嫌なのは、長田の「すみの」酒店からやってくる吟醸。八海山、大手門、雪月花、立山鏡嶽などの大びんを一日三本冷やす。今日とどいた新潟の豪農は冷さないでいただく。

料理の後の茶そば(岡山藪麺)やすっぽんぞうすい(二千円)山菜ぞうすい(千円)うにごはん(由良もの二五〇〇円)もおすすめ。若い板さん二人と、さわやか美人二人のサービスも感じがいい。

★〒650 神戸市中央区北長狭通り3番12号(阪急三宮山側小路上のオレゴン二階) 電話 078-(33)454545予約受付 078-(22)62667営業時間 PM4:00~AM2:00

■味の遊覧船

ドラマティックな
アメリカンステーキ

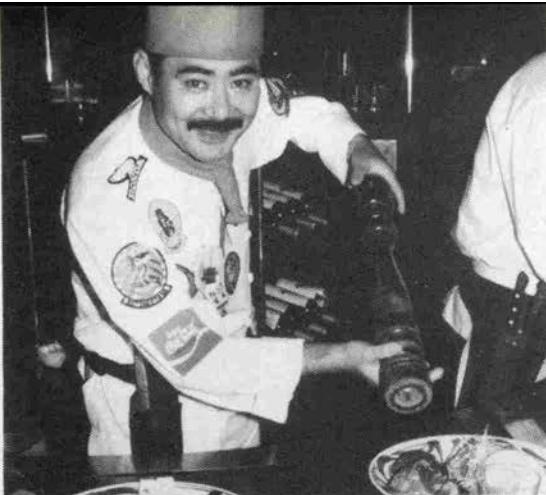
ビッグシェフ

新神戸トンネルを抜けて百米。
夜空に光るライトツリーに誘われ
て、ステーキハウス「ビッグシェ
フ」に車ですべり込んだ。

どーんとデッカイ三十米はある
光のもみの木は、長野から七十万
円もかけて、昨年のクリスマスに
仕込んだとか。何でもビック！

西部劇のシーンに出て来る手づ
くりの家のような暖かい店構え、
春のパンジーの花々が咲く玄関
の扉をパッと開けて「ハウアーユ
ー！」

（42



上はビッグシェフ本多さんのあさやかな料理風景。
下は二階のサロンで



才）紅いシェフ帽に、紅いスカーフ、胸にお嬢さんの手づくりシエフ人形が愛らしい勲章のよう。色白の童顔に立派なヒゲ、につっこ笑顔が実に明るい。見る楽しみ、

食べる楽しみ、アメリカン鉄板焼のキヤチフレーズそのままのお人柄だ。

鹿児島生れの九州男兒。横田基地の看護婦をしていたおばさんに部厚い一枚のテキをご馳走になつたのが運命の出会い。アメリカはニューヨーク、あの「ベニハナ」へ二十三歳で飛び込んで十五年間、拳銃のように鮮やかな庖丁さばきを修得したサムライが、日本へ帰つて、神戸と出会つた。

オーナーの熊田社長（熊田工務店）の出店計画と、ぴたりの解避

はラッキー！と三年半前に開店。高い天井と木組みの空間のもとに円形の鉄板を開んだお客は、ウイークデーかアベックが多い。

大学卒業記念にと編集部の松尾君にK.O.B.E.ディナーコース（5800円）と、レディースコース（2700円）は私。サーモンのオードブルとビーンズステップを砸

写真をパチリと写してハートの額にプレゼント。いや喜びました

ね。豆腐・コンニャクステーキとドラが鳴って、花火をバチバチ。白い布に「おめでとう！」ジャーンとドラが鳴つて、花火をバチバチ。三種と神戸ビーフを焼く間の、ベニハナ仕込みのショーマンシップはお見事。スパイスパッパッと肉を切り、クルクルッと庖丁を腰に。

ポンと飛ぶバターのガラス器。エンターテイナーぶりの間に、お客様と会話とジョークが行き交うのがまた楽しい。「この訓練は毎日毎日、七人のサムライ達がやつてる。最低六ヶ月はかかるね。僕は、食木のよう、山を越すと雑木林の二面性が素晴らしい。色んな人に出会って最高よ」と本田シェフ。この笑顔に出会えて、今夜は最高！

★神戸市北区山田町下谷上字カレンジヤ3
11AM/2PM 5PM/10PM（オーダー¹ストップ）

味鶴

鰯料理

中山手通りにある「にしむら珈琲本店」の浜側。高島ビルの二階

鰯料理の「味鶴」へ、初めて招かれたのは、須磨寺の須磨琴がこの秋、東京国立小劇場でリサイタルを開くという企画があり、主催者の小池美代子先生たちと、印刷美術を担当するため出かけたのがこの二月のことである。

夜も遅く、鰯ちらの美味しさについつい食べすぎてしまったのだが、驚いたのは清いお座敷のカウンターと、小部屋、二十人、四

十人（70人も可）の部屋がある南側の大きく開いた窓から、生田の



オシャレなミニ会席

森の緑がおしゃれな風情のある借景だった。

開店は、昨秋とかで主の鶴さん

ことヒゲの鶴本研二さん（39才）は、木綿の藍染の作無衣を着て、胸元にペンドントをかける異色ぶり。

鰯ちら（5,500円、コース7,500円）というリーズナブルな値段と味に、尋ねてみると、故郷四国松山の三津浜港で水揚げした瀬戸内海の、エビやカニをエサに潮にもまれた天然鰯が空輸で毎日とどくそうだ。

今日は、ミニ会席（3,000円）をいだいた。八品の中には、鰯のサシミ、蛸のサシミ、鰯、まんじゅう、鰯、ごはんなどが出



て結構楽しいレ

ディスコース。丹後、竹野酒蔵のちりめんの里というサラツとしたワインのような冷酒を最初の、仕上げは菊正の熱燗だ。

鶴さんの本職は、リフォーム・ファッショングで十年。加納町大陽神戸銀行北の小路のビル（3階）で「真生」という店を持ち、「三

愛」がお得意さん。

スピード直しが専門で、ファッショングバーの三階に春から店が出来るとか。

「ファッショング」とたべものの感性は一緒。神戸は食通の割に天然の鰯を食べてない。瀬戸内海のホンマの鰯はこんなんじゃないという想いがあつて始めたので、何でも冷凍を使うというのは仕込みが怠慢やと思う。だから鰯や蛸の自然のうまさを安く、ゆっくりしたお座敷で味あわせたかったんです」と鶴さん。

高校時代のラグビーの先輩（三

津浜港の市場・中商店木谷社長）が魚のめんどうを見てくれる。神戸のお客は文句が多いが、それが何より嬉しい。多店舗化するときはバンコクか中国でやりたいというスケールが楽しみ。

鰯の平造り1,300円、うす造り1,500円、天ぶら900円、焼造り800円、焼ぶつ700円、鰯会席1,000円、2万円、屋食・小町弁当800円、四季弁当1,500円、味鶴膳2,000円、ふぐちら6,000円他

★神戸市中央区中山手通2丁目1-12
高島ビル2F 電078-333-7438

